

## 書評（ビブリオ・トーク）・会議レポート募集のお知らせ

情報処理学会会誌編集委員会では、会誌「情報処理」に掲載する書評、および会議レポートを広く会員の皆さまから募集しています。

1. 募集対象 次の2種類の記事について、原稿を募集します。書評に関しては、「ビブリオ・トーク—書評—」、「ビブリオ・トーク—私のオススメ—」の2つのカテゴリを設けます。

a-1) ビブリオ・トーク—書評—：過去2年間に出版された、本会会員にとって有益な図書についての紹介もしくは批評。

a-2) ビブリオ・トーク—私のオススメ—：お気に入りの本の紹介。

b) 会議レポート：情報処理に関する国際規模の会議・大会の報告など、時事性が高く、本会会員に広く知らせる価値のある話題。

2. 応募資格

原則として本会会員に限ります。



3. 応募の手続き

1) 表題：ビブリオ・トークの場合は、書評もしくは私のオススメの投稿カテゴリ、著者名、書名、ページ数、発行所、発行年、価格、ISBNを書く。会議レポートは、見出しを書く。書評、会議レポートの別を左肩に書く。

2) 評者名（会議レポートの場合は筆者名）・所属・評者連絡先（住所、E-mail、Faxなど）の記載を忘れずに。

3) 本文：ビブリオ・トークは1,500字以内または3,000字以内（1または2ページ）。会議レポートは2,100字前後で書く。

4) その他：（必要であれば）参考文献、付録、図、表をつける。詳しくは「原稿執筆のご案内／書評・会議レポート」（<https://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/shohyoneews.html>）を参照してください。

4. 原稿の取扱い

投稿された原稿は会誌編集委員会で審査し、採否を決定します。採用にあたっては原稿の修正をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。

5. 照会／応募先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp

## IPSJ メールニュースへ広告を出しませんか？

広告をIPSJメールニュースで配信しています。本会会員が主な読者なので、ターゲットを絞った広告に最適です。

●配信数：約32,000通（原則毎週月曜日配信）

●読者層：本会会員および非会員

●形式：テキストのみ。等幅半角70字×5行。URLを入れてください。

●掲載位置：ヘッダ（目次の上）

フッタ（本文の最下行）

●掲載料：ヘッダ：1回50,000円（税抜）※3社限定

フッタ：1回20,000円（税抜）

※それぞれ行数超過については別途相談

●申込先：[広告代理店]

アドコム・メディア（株）E-mail: sales@adcom-media.co.jp

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27 Tel(03)3367-0571 Fax(03)3368-1519

または、情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel(03)3518-8371

●申込締切：毎週水曜日締切、翌週月曜日配信となります。

●見本：

— [広告] —

■■■■ ○○セミナー ■■■■

開催日時：1月10日（火）・11日（水）・12日（木）13：00～17：00

会場：○○コンベンションセンター

会費：情報処理学会会員の方には割引があります。

詳細はこちらをご覧ください：<http://www.....com/>

— [広告] —

## ● 論文誌ジャーナル掲載論文リスト

Vol.61 No.9 (Sep. 2020)

### 【特集：実社会を支える暗号・セキュリティ・プライバシー技術】

- 特集「実社会を支える暗号・セキュリティ・プライバシー技術」の編集にあたって 須賀祐治 他
- 暗号資産交換所のカストディリスクと鍵管理 高岡政基 他
- Compact Elliptic Curve Scalar Multiplication with a Secure Generality\* Jin Yaoan 他
- RAM Encryption Mechanism without Hardware Support Tsutomu Matsumoto 他
- テストベースホワイトリストと CSP の組み合わせによる効果的な XSS 対策の実現に関する研究 井上佳祐 他
- ダークウェブ内の違法物品取扱サイトの HTTP ヘッダ情報を特微量にした同サイトの自動検出 新井 悠 他
- ThingGate : A gateway for managing traffic of bare-metal IoT honeypot Chun-Jung Wu 他
- 広域ネットワークスキャンに基づくオープンソースハニーポットの運用実態調査 森下 瞬 他
- Using LSI to Detect Unknown Malicious VBA Macros\* Mamoru Mimura 他
- マルウェア検体のデータ欠損がアンチウイルスによるマルウェア同定に与える影響の調査 小久保博崇 他
- TCP Connection Table を悪用した組織内ネットワークへのマルウェア拡散の特性評価と対策検討 川口信隆 他
- Dangers of IP Camera - An Observational Study on Peeping Kazuki Tamiya 他
- ブロックチェーンを利用したデジタル証拠の改ざん防止システムとトークンエコノミーの構築 小坂谷聡 他
- 非負精緻化を伴う Privelet 法における演算効率化手法の性能向上\* 本郷節之 他
- De-identification for Transaction Data Secure against Re-identification Risk Based on Payment Records Satoshi Ito 他
- Public-key Searchable Encryption with Index Generation for Shared Database Nori Matsuda 他
- 情報セキュリティ疲労度測定尺度 SFS-9 の開発と信頼性・妥当性の検討 畑島 隆 他
- イベント割込みによる業務プロセスの伝票不整合リスク改善手法 河本高文 他
- 重要サービスの動作不可視化手法におけるシステムコール代理実行処理の効率化\* 奥田勇喜 他
- KVM 上のゲスト OS における権限の変更に着目した権限昇格攻撃防止手法\* 福本淳文 他
- SELinux CIL を利用した不要なセキュリティポリシー削減手法 齋藤凌也 他
- 64-bit ARM 環境における権限の変更に着目した権限昇格攻撃防止手法\* 吉谷亮汰 他
- 新しいガラス蛍光体の開発と評価 藤川真樹 他
- XGBoost による複数特徴量を用いた虹彩と目の周辺と強膜の個人認証 上野山大介 他

### 【特集：“Applications and the Internet” in Conjunction with Main Topics of COMPSAC 2019】

- Editor's Message to Special Issue of “Applications and the Internet” in Conjunction with Main Topics of COMPSAC 2019 Nariyoshi Yamai

- Parallel Discovery of Trajectory Companion Pattern and System Evaluation Yongyi Xian 他
- Predictability of Network Robustness from Spectral Measures Kazuyuki Yamashita 他
- Spread of IP Anycast and GSLB Kenichi Yoshida 他
- On the Optimality of Shortest-Path Routing in Information-Centric Networking Ryo Nakamura 他
- Barrier Detection Using Sensor Data from Multiple Transportation Modes Yuki Kurauchi 他
- Safe Design of Flow Management Systems Using Rebeca Giorgio Forcina 他
- Towards a Dataflow Platform in a Hierarchical Network : A Proposal for a Dataflow Component Management Method Shintaro Ishihara 他
- Long Short-Term Memory Networks for In-vehicle Networks Intrusion Detection Using Reverse Engineered Automotive Packets Araya Kibrom Desta 他
- Identification of Cybersecurity Specific Content Using Different Language Models Mendsaikhan Otgonpurev 他
- IoT-PEN : An E2E Penetration Testing Framework for IoT Yadav Geeta 他
- WatchControl: A Control for Interactive Movie Using Continuous Gesture Recognition in Smartwatches. Thamer Horbylon Nascimento 他
- Impact of Cryptocurrency Market Capitalization on Open Source Software Participation Naoki Kobayakawa 他
- Improved Feature Extraction Method for Sound Recognition applied to Automatic Sorting of Recycling Wastes Tatsuji Munaka 他

### 【一般論文】

- 多次元ストリーミング時系列データの効率的なモチーフモニタリングアルゴリズム\* 加藤慎也 他

\* : 推薦論文 Recommended Paper

† : テクニカルノート Technical Note



## ● 論文誌トランザクション掲載論文リスト

(Sep. 2020)

### 【論文誌 コンピューティングシステム Vol.13 No.2】

- HPC スイッチにおけるルーティングテーブルキャッシュの研究 平澤将一 他
- 大規模メタゲノムデータに対する分散並列同源性検索システム GHOSTZ PW/GF の提案 町田健太 他





今月の会員の広場では、7月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、巻頭コラム「教科書通りじゃない情報処理、それが拡張現実」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■シルク・ドゥ・ソレイユが間に合わなかったのは残念ですが、拡張現実の今後が楽しみです。(匿名希望)

特集「サイバー・ウォーズ」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■今月号は全体的に非常に興味を掻き立てられました。特に、サイバー・ウォーズの特集に関しては、普通に生活していると忘れがちであるが、そもそも情報技術は軍事技術が元になっていることを思い出し、再確認しました。(匿名希望/ジュニア会員)

■特集「サイバー・ウォーズ」はややものものしいタイトルに感じましたが、サイバー攻撃の実態やサイバーセキュリティの取り組みなどについて普段あまり接点がない事柄を知る(考える)意味では良かったです。(松浦満夫)

■特集「サイバー・ウォーズ」の座談会での発言を読み、フェイクニュースが世界に与えている影響を改めて認識し衝撃を受けました。エンジニアが意図しないところで技術が悪用されていくことを「兵器」と表現されていましたが、まさにその通りと思います。我々利用者は、自分のアクセスしている情報が信用できるものか、議論に足るものなのか、信用できるとして自分の判断にどう活かすべきなのかを考えるべきで、そのような啓蒙や教育をこれからの課題として取り組む必要があるのではないかと思います。(除補由紀子)

■ICTが軍事技術の中核となっていることは想像に難くないが、専門家による解説を読んで実態を知ることができた。(丹羽邦彦)

小特集「さようなら、意味のない暗号化 ZIP 添付メール」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■パスワードの定期的な更新は昨今では不必要なセキュリティ対策(儀式セキュリティだった)とされて、パスワードの定期的な更新を強制する文化は少しずつ減っているようだ。しかし、同様の儀式セキュリティであるはずの暗号化 ZIP 添付メールは、まだまだ根強いように感じる。特集にも意見が出ていたが、臆病な利用者がさまざまな非効率プロセスを作ることによってミスによるリスクを最低限にするという悪

循環を早くなくせるよう、データ・情報を扱う現場から変わらないといけないと感じた。(佐伯嘉康)

■PPAPをやめさせるにはPPAPの改名をした方が効果的だと思う。私の職場でもお客様/他ベンダによっては、PPAPを行っているプロジェクトが実在する。PPAPの仕方はさまざまだが、そこに言及するのは難しい。シニア層が意識改革しなければならない。チャットや電話会議に慣れないシニア層はたくさんいますね。若手はそれが当たり前のように使いこなせるので、ツール活用のギャップが大きくなっていることを感じる。(匿名希望)

■PPAPはピコ太郎さんのペンパイナップルアッフルペンで有名ですが、セキュリティ界限でも最近よく見かけるので理解ができました。(匿名希望/ジュニア会員)

■電子メールへの添付ファイルの機密保持に関する特集(PPAP)は大変興味深かった。いま、在宅でさまざまなオンラインツールを利用する機会が増えたが、それらの機密保持/プライバシー保護の実態も解説いただけないだろうか。(伊藤雅樹)

■PPAP擁護の意見がなかったので公平性に欠ける。(高木 淳)

教育コーナー「べた語義」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■高校生のころを思い出すと、Office以外を使う機会が少ないため忘れてしまっている。結局プログラムは英語なのでOfficeの使い方とセキュリティの話をしたら、後は英語の授業の方がありがたかったなと思ってしまった。(匿名希望/ジュニア会員)

連載「ゼロからはじめるアルゴリズム:最初に考えること:何を行うのか」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■アルゴリズムの初歩から解説する連載とても良いです!!私のように、情報学について専門的なことは分からないが将来への展望の参考にするために購読している高校生にとって、こういう超初心者向けの記事があるのは大変嬉しいです。(匿名希望/ジュニア会員)

■本連載は、ジュニア会員向けに始まったのでしょうか。分かりやすく楽しく読みました。たくさんの先生が生徒や学生に読ませようと思ったのではないのでしょうか。うちでは高校生の息子に読ませてみましたが、とても面白がりました。続きが楽しみです。(柏野和佳子)

オンライン版で読みたい記事、期待するコンテンツについて以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。

■過去の会誌を遡って読みたいと思います。(川口雅司)

■記事全体や記事中の段落・文など、好きな粒度で読者が感想やコメントを投稿でき、他の読者がその投稿内容を見られる機能の実現を期待します。(匿名希望)

■PPAP特集のように、意味のない慣習に対して科学的根拠を与えることは重要なので、このような記事や最後の安全な方式の表などは、積極的に公開していくべきである。(風間一洋)

■今回の小特集などは、ぜひオンライン版を無償公開して、多くの実務者に一読してほしい。(金子雄介)

■情報処理技術は、政治的な争いにより、強く影響を受けている。そのあたりの真相を、偏見のない科学的な観点から解明する記事が望ましい。(巫召鴻)

■各大学・研究機関を探索させていただき、バーチャルで研究室を紹介すると面白いのでは。著名な研究者の方の、書棚が見てみたい。(木村良一)

■動画コンテンツがあれば面白そうだと思います。(西川雄喜/ジュニア会員)

■座談会などは、オンラインならではの動画配信や、特集記事のリードエディタなどによる「編集にあたって」のプレゼンテーションのビデオがあるといいのではないかと。(鎌田真由美)

■専門家と、特集に興味がある研究者とZoomなどで接続し、議論ができるコンテンツ。(匿名希望)

■動画、実行可能なプログラムのサンプル、オンラインコンテスト(昔のbitのナノピコ教室をオンラインで実行など)。(山之上卓)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のような意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■コロナ禍で関心が高まっている分野について、特集していただきたいです。オンライン学会やオンライン授業等のテレワーク、Stay Homeにおける癒し等々。(匿名希望)

■容易なことではないと思うのですが、技術動向に疎い人でも興味を持つことができるよう日常生活に根差した例を発端として、アナロジーを多めに使った説明文があるとありがたいです。(遠山紗矢香)

■セキュリティにかかわる人材と開発にかかわる人材の間におこる衝突などについて。某接触確認アプリで起こったようなこと。(匿名希望)

■情報技術の悪用に対する対策を考えると必要があると思った。(船越丈寛/ジュニア会員)

■スーパーコンピュータ富岳を使ったコロナウイルスの研究について読みたい。(匿名希望/ジュニア会員)

■小学校2年生です。やさしい記事もあると嬉しいです(年齢は9歳以下です)。(匿名希望/ジュニア会員)



【本欄担当 山本祐輔・鶴田利郎/会員サービス分野】

これらのコメントはWeb版会員の広場「読者からの声」<URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html>>にも掲載しています。Web版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらをご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会Webページでも受け付けております。今後もより良い会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

・記事に対する感想、意見 ・記事テーマの提案 ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言

・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>>

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱います。 <URL : <https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F  
一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: [editj@ipsj.or.jp](mailto:editj@ipsj.or.jp) Fax (03) 3518-8375  
<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ  
ください!



## IPJS カレンダー

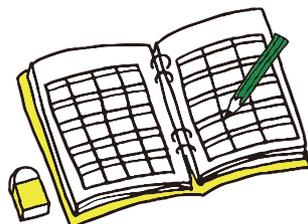
※新型コロナウイルス感染症拡大を受け、開催方法の変更、開催中止などの可能性がありますので、最新情報を Web でご確認くださいませうようお願いいたします。

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「Society 5.0を実現するコンピュータセキュリティ技術」 特集への論文募集 <a href="https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/21-N.html">https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/21-N.html</a>	11月16日(月)		
9月14日(月)～	第200回知能システム研究発表会	8月7日(金)	当日可	★オンライン開催
9月16日(水)	<a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ics200.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ics200.html</a>		要マイページより申込	
9月19日(土)	第179回コンピュータグラフィックスとビジュアル情報学研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cgl179.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cgl179.html</a>	8月7日(金)	当日可	★オンライン開催
9月20日(日)	2020年度関西支部 支部大会 <a href="https://kansai.ipsj.or.jp/sibutaikai_2020/">https://kansai.ipsj.or.jp/sibutaikai_2020/</a>	6月19日(金)		★オンライン開催
9月25日(金)	第176回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc176.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc176.html</a>	8月3日(月)	当日可	★オンライン開催
9月26日(土)	令和2年度電気・電子・情報関係学会四国支部連合大会 <a href="https://www.sjciee.org/">https://www.sjciee.org/</a>	7月27日(月)		愛媛大学 城北キャンパス
9月26日(土)～	2020年度(第73回)電気・情報関係学会九州支部連合大会	7月8日(水)		★オンライン開催
9月27日(日)	<a href="http://www.jceee-kyushu.jp/">http://www.jceee-kyushu.jp/</a>			
9月28日(月)～	第130回数値モデル化と問題解決研究発表会	8月7日(金)	当日可	★オンライン開催
9月29日(火)	<a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps130.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps130.html</a>		要マイページより申込	
9月29日(火)～	第96回モバイルコンピューティングとパーベイシブシステム・	8月11日(火)	当日可	★オンライン開催
9月30日(水)	第67回ユビキタス・コンピューティングシステム UBI・ 第28回コンシューマ・デバイス&システム・ 第19回高齢社会デザイン合同研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mb196ubi67cgs28asd19.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mb196ubi67cgs28asd19.html</a>		要マイページより申込	
9月30日(水)～	第245回自然言語処理研究発表会	8月31日(月)	当日可	★オンライン開催
10月1日(木)	<a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/nl245.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/nl245.html</a>		要マイページより申込	
10月2日(金)	第118回ドキュメントコミュニケーション研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/DC118.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/DC118.html</a>	8月8日(土)	当日可	★オンライン開催
10月12日(月)～	第234回システム・アーキテクチャ研究発表会	8月25日(火)	当日可	★オンライン開催
10月13日(火)	<a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc234.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc234.html</a>		要マイページより申込	
10月13日(火)	連続セミナー 2020「IoTやAIを支えるデータ流通基盤」 <a href="https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/">https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/</a>		当日可	★オンライン開催
10月15日(木)	量子ソフトウェア研究会 発足記念講演会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/s-qs2020.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/s-qs2020.html</a>		当日可	★オンライン開催
10月16日(金)	第1回量子ソフトウェア研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/qs1.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/qs1.html</a>	8月20日(木)	当日可	★オンライン開催
10月22日(木)～	第133回音声言語情報処理研究発表会	8月31日(月)	当日可	★オンライン開催
10月23日(金)	<a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/slp133.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/slp133.html</a>		要マイページより申込	
10月24日(土)	2020年度(第71回)電気・情報関連学会中国支部連合大会 <a href="https://rentai-chugoku.org/index.html">https://rentai-chugoku.org/index.html</a>	8月7日(金)		★オンライン開催
10月26日(月)	連続セミナー 2020「人工知能技術と人間の思考・感性」 <a href="https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/">https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/</a>		当日可	★オンライン開催
10月26日(月)～	コンピュータセキュリティシンポジウム (CSS2020)			★オンライン開催
10月29日(木)	<a href="https://www.iwsec.org/css/2020/index.html">https://www.iwsec.org/css/2020/index.html</a>			
11月5日(木)～	第180回コンピュータグラフィックスとビジュアル情報学・	9月18日(金)	当日可	★オンライン開催
11月6日(金)	第26回デジタルコンテンツクリエーション・ 第223回コンピュータビジョンとイメージメディア合同研究発表会 <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg180dcc26cvim223.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg180dcc26cvim223.html</a>		要マイページより申込	
11月11日(水)	連続セミナー 2020「AI技術の産業応用: 現在と未来」 <a href="https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/">https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/</a>		当日可	★オンライン開催
11月11日(水)～	マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2020)	7月17日(金)		伊豆半島内(予定)
11月13日(金)	<a href="https://www.dpsws.org/2020/">https://www.dpsws.org/2020/</a>			
11月13日(金)～	ゲームプログラミングワークショップ 2020 (GPW-20)	7月27日(月)		箱根セミナーハウス
11月15日(日)	<a href="https://www.logos.ic.i.u-tokyo.ac.jp/~tsuruoka/sig-gi/gpw/2020/">https://www.logos.ic.i.u-tokyo.ac.jp/~tsuruoka/sig-gi/gpw/2020/</a>			

11月17日 (火) ~ 第192回システムとLSIの設計技術研究発表会	8月28日 (金)	当日可	★オンライン開催
11月18日 (水) (デザインガイア2020) <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm192.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm192.html</a>		要マイページより申込	
11月20日 (金) 連続セミナー 2020「ブロックチェーンの社会実装とそのインパクト」 <a href="https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/">https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/</a>		当日可	★オンライン開催
		要マイページより申込	
11月21日 (土) 情報処理北海道シンポジウム 2020 <a href="https://hokkaido.ipsj.or.jp/pukiwiki/index.php?IPSJ%20Hokkaido">https://hokkaido.ipsj.or.jp/pukiwiki/index.php?IPSJ%20Hokkaido</a>			★オンライン開催
11月25日 (水) ~ 第180回アルゴリズム研究発表会	9月11日 (金)	当日可	★オンライン開催
11月26日 (木) <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/all180.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/all180.html</a>		要マイページより申込	
11月27日 (金) ~ 第32回教育学習支援情報システム研究発表会	9月28日 (月)	当日可	★オンライン開催
11月28日 (土) <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cle32.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cle32.html</a>		要マイページより申込	
12月2日 (水) 連続セミナー 2020「実世界のインタラクションを支える ファブリケーションとアクチュエーション技術」 <a href="https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/">https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/</a>		当日可	★オンライン開催
		要マイページより申込	
12月12日 (土) ~ 人文科学とコンピュータシンポジウム「じんもんこん2020」	9月7日 (月)		★オンライン開催
12月13日 (日) <a href="http://jinmoncom.jp/sympo2020/index.html">http://jinmoncom.jp/sympo2020/index.html</a>			
12月14日 (月) 連続セミナー 2020「量子コンピュータとソフトウェア」 <a href="https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/">https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/</a>		当日可	★オンライン開催
		要マイページより申込	

#### 2021年

1月18日 (月) ~ 26th Asia and South Pacific Design Automation Conference (ASP-DAC 2021)			日本科学未来館
1月21日 (木) <a href="http://www.aspdac.com/aspdac2021/">http://www.aspdac.com/aspdac2021/</a>			
3月10日 (水) ~ インタラクション 2021		当日可	学術総合センター 一橋講堂
3月12日 (金) <a href="https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/s-hi2021.html">https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/s-hi2021.html</a>			
3月18日 (木) ~ 情報処理学会 第83回全国大会			★オンライン開催
3月20日 (土) <a href="https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/83/">https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/83/</a>			



Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

#### [トピックス]

- 8月15日 人材募集情報 (Vol.61 No.9)
- 8月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.61 No.9)
- 8月5日 論文誌「情報システム論文」特集 論文募集
- 8月3日 2020年度情報処理学会フェロー候補者推薦募集
- 8月3日 2020年度マイクロソフト情報学研究賞候補者推薦募集
- 8月3日 2020年度情報処理技術研究開発賞候補者推薦募集
- 7月30日 [プレスリリース] 情報処理学会とユニシス研究会における企業実践論文の提携開始について
- 7月29日 [プレスリリース] 高等学校情報科教員のための MOOC 教材を提供します

# 人材募集 (有料会告)

**申込方法:** 任意の用紙に件名, 申込者氏名, 勤務先, 職名, 住所, 電話番号および請求書に記載する「宛名」, Web掲載の有無などを記載し, 掲載希望原稿 ([募集職種, 募集人員, (所属), 専門分野, (担当科目), 応募資格, 着任時期, 提出書類, 応募締切, 送付先, 照会先]) を添えて下記の申込先へ, E-mail, Fax または郵送にてお申し込みください。

\*都合により編集させていただく場合がありますので, ご了承ください。

**申込期限:** 毎月15日を締切日とし翌月号(15日発行)に掲載します。

**掲載料金:** 国公立教育機関, 国立研究機関 税抜 20,000円 (税込 22,000円)

賛助会員 (企業) 税抜 30,000円 (税込 33,000円)

賛助会員以外の企業 税抜 50,000円 (税込 55,000円)

\*本誌へ掲載依頼いただいた場合に限り, 追加料金 税抜 4,000円 (税込 4,400円) で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。

**申込先:** 情報処理学会 会誌編集部 (有料会告係) E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

\*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし3日以内(土日祝日除く)に返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

## \*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

### ■東京工芸大学工学部 (情報系)

**募集人員** 教授, 准教授または助教 1名

**所属** 工学部および大学院工学研究科

**専門分野** データサイエンス, 知的情報処理, Web インテリジェンス, 計算社会科学等の関連分野

**担当** 主にコンピュータ応用学科および工学部総合学系情報コースならびに大学院工学研究科電子情報工学専攻

**担当科目** 情報関連基礎科目・演習, 専門分野関連科目・演習, 卒業研究指導, および大学院科目

**着任時期** 2021年4月1日

**任用形態** 専任教員 (5年任期: 再任あり。審査の上, 再任された場合は任期を付さない教員として任用されます)

**応募締切** 2020年10月9日 (必着)

**送付先/照会先**

(送付先) 〒243-0297 神奈川県厚木市飯山1583

東京工芸大学 庶務課

E-mail: shomu.atsugi@office.t-kougei.ac.jp Tel(046)242-4111

(照会先) 東京工芸大学工学部工学科情報コース主幹 上倉一人

E-mail: k.kamikura@eng.t-kougei.ac.jp Tel(046)242-4111

**その他** 詳細は本学 Web ページ (<https://www.t-kougei.ac.jp/guide/recruitment/>) をご確認ください

### ■群馬工業高等専門学校

**募集人員** 助教 1名 (任期の定めなし。ただし, 博士の学位取得見込みの場合は3年間の任期付採用。任期中に学位を取得した場合は任期を付さない教員)

**所属 (専門分野)** 電子情報工学科 (集積回路工学 (デジタル論理回路))

**担当科目** 電子情報工学科におけるハードウェア科目 (特に論理回路系, 計算機設計など), プログラミング関連科目, 工学実験および卒業研究指導ならびに専攻科生産システム工学実験等

**応募資格** 次のいずれにも該当する方

①博士の学位を有する方または3年以内に博士の学位を取得見込みの方

②教育・研究・学生指導および各校務に熱意を持って当たれる方

③科研費等, 外部研究資金獲得に意欲のある方

④地域の産官学との共同研究や出前授業など地域貢献に熱意のある方

⑤民間企業等での実務経験がある方が望ましい

**着任時期** 2021年4月1日

**応募締切** 2020年10月30日 (17:00 必着)

**その他** 【詳細】提出書類, 書類の送付先, 問合せ先など公募に関する詳細は下記の URL を参照のこと

<http://www.gunma-ct.ac.jp/gakko/13.htm>

### ■福岡工業大学情報工学部情報工学科

**募集人員** 教授, 准教授または助教 2名

**専門分野** 人工知能, コンピュータ工学の分野から各1名

**着任時期** 2021年4月1日

**応募締切** 2020年10月30日 (必着)

**照会先** 学科長 種田和正

E-mail: oida@fit.ac.jp Tel(092)606-3782

**その他** 【詳細】 [http://www.fit.ac.jp/daigaku/koubo/kyoin\\_kobo/index](http://www.fit.ac.jp/daigaku/koubo/kyoin_kobo/index)

### ■国立情報学研究所

#### オープンサイエンス基盤研究センター

**募集人員** 特任研究員 (特定有期雇用職員) 1名  
業務の実績により, 審査を経て特任助教等の称号を与えることがあります

**職務内容** 国立情報学研究所 オープンサイエンス基盤研究センターが構築を進める, 研究データ基盤に関する研究開発

**応募資格** 以下の条件を満たす博士号取得者 (あるいは取得見込みの方), もしくはそれらと同等と認められる一定の研究開発業務経験を有する方

1. 研究データの管理, 公開, そして利活用に向けて, 企画, 運用の意欲を有すること。また, 特定分野の研究データに関して知見を有していること

2. 海外の研究データ基盤について知見を深める意欲を有すること

と。また、海外の研究データに関して知見を有していると望ましい

3. 自然科学分野，社会科学分野，人文科学分野など出身分野の知識を活かしたクラウド環境下でのデータベースやソフトウェア開発，または，分野特異的なビッグデータ解析や人工知能技術などインフォマティクス（データサイエンス）研究に意欲を有すること

**雇用期間** 2021年4月1日～2022年3月31日

着任日は応相談。業務の評価結果，業務の状況および予算等により更新することがあります。ただし，最長で2026年3月31日まで

**応募締切** 2020年11月2日（当日消印有効）

**送付先** 〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課

**照会先** 国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課

担当：片岡 E-mail: rcos\_koubo@nii.ac.jp

**その他** 詳細な募集要項はWebページ (<https://www.nii.ac.jp/about/recruit/2020/0722.html>) をご参照ください

## ■核融合科学研究所 (基礎物理シミュレーション研究系)

**募集人員** ヘリカル研究部 教授 1名

**専門分野** プラズマ粒子シミュレーション研究部門

詳細については，Web ページをご覧ください

**応募資格** 博士の学位を有すること 等

**着任時期** 2021年4月1日以降のできるだけ早い時期

**提出書類** (2)～(5)については各6部

(1) 履歴書，(2) 研究歴，(3) 就任後の抱負，(4) 研究業績発表論文リスト，(5) 主要論文別刷5編以内，(6) 推薦書

**応募締切** 2020年11月9日（17：00 必着）

**照会先** 核融合科学研究所管理部総務企画課人事係

〒509-5292 岐阜県土岐市下石町 322-6

Web ページ：<https://www.nifs.ac.jp/jinji/>



## ◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

### 記

#### ■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（税抜）	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ，講演会，講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ，1/2 ページ または 1/4 ページ	(主催・共催)	
			1 ページ	50,000 円
			1/2 ページ	30,000 円
			1/4 ページ	20,000 円
			(協賛)	
広告として取り扱う				
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関，国公立研究機関	20,000 円
			賛助会員（企業）	30,000 円
			賛助会員以外の企業	50,000 円
* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。				

■申込方法 任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

#### ■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 変形判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。  
 (1 ページ) 天地 250mm × 左右 180mm  
 (1/2 ページ) 天地 120mm × 左右 180mm  
 (1/4 ページ) 天地 55mm × 左右 180mm  
 \* A4 変形判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。
- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mail または Fax，郵送にてお送りください。  
 [募集職種，募集人員，(所属)，専門分野，(担当科目)，応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]  
 \* なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

■申込期限 毎月 15 日を締切日とし，翌月号（15 日発行）に掲載します。

■掲載料金 掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3 カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係）  
 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F  
 E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375

## 【ご案内】会誌「情報処理」の特集記事について

会誌「情報処理」の特集記事は、これまで冊子、オンライン（電子図書館）の両方に掲載しておりましたが、次のとおり オンラインのみへの掲載 に変わります。

◆開始月：2020年11月号（発行日：2020年10月15日）

◆閲覧方法：会員区分によって異なりますので以下をご確認ください。

### 【個人会員の皆様】

電子図書館（情報学広場：<https://ipsj.ixsq.nii.ac.jp/ej/>）にログインし、該当記事のpdfをダウンロードしてください。すでに電子図書館をご利用いただいている方は今までどおりです。

電子図書館を初めて利用される方は、会員としてのユーザ登録が必要になります。

未登録の方には毎月上旬に次の件名のメールを送信しておりますので、到着次第、登録してください。

- 件名：[情報学広場:情報処理学会電子図書館] ユーザー登録のご案内
- 差出：ipsj-ixsq@nii.ac.jp

【個人会員】



電子図書館  
(情報学広場)

★詳細：電子図書館利用方法（個人用）－利用までの流れ（<https://www.ipsj.or.jp/e-library/ixsq.html#anc2>）

ご案内メールをお急ぎの方や閲覧方法が分からない方は、会員サービス部門（E-mail:mem@ipsj.or.jp）に会員番号を添えてご連絡ください。

### 【賛助会員各位・購読員の皆様】

賛助会員・購読員の企業・大学に所属されている方に「情報処理」（冊子）を貸し出した場合、特集の閲覧方法について照会がございましたら、次の手順をお知らせください。

#### <手順>

- (1) 「情報処理」の特集ページ（扉または概要ページ）を開く。
- (2) 閲覧申込のURLにアクセスする（またはQRコードを読み取る）。
- (3) 必須事項を入力し送信する。
- (4) 次の件名（11月号の場合）の受信メールに従って、電子図書館から特集のpdfをダウンロードする。

- 件名：情報処理2020年11月号（Vol.61, No.11）「チケットコード」とご利用方法のご連絡

#### ★注意事項

- 法人アカウントではご利用いただけません。
- 閲覧される方が電子図書館のユーザIDをお持ちでない場合は、ご自身でユーザ登録する必要があります。

本件に関する問合せ先：一般社団法人情報処理学会 会員サービス部門 E-mail:mem@ipsj.or.jp



# ご寄付のお願い

情報処理学会は、情報処理に関する学術および技術の振興をはかることにより、学術、文化ならびに産業の発展に寄与することを目的に各種事業を戦略的に展開しております。今回、学会活動の更なる活性化を図る上で会員の皆様からご寄付を頂戴いたしたく、お願いを申し上げます。

皆様から頂きますご寄付は

情報技術を通じて、人類及び世界の発展に資するため  
情報技術を中心に学術および技術の振興に資するため  
将来を担う人材の育成に資するため

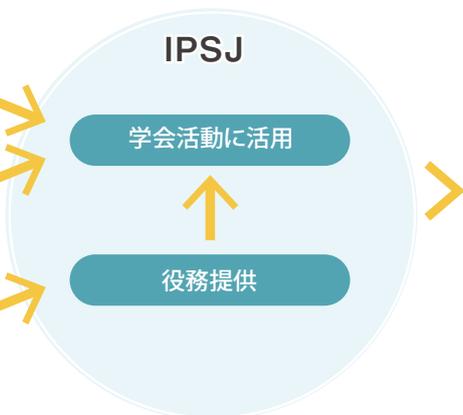
などの観点に照らし、下記の項目に活用させて頂く所存です。

今回ご寄付をお願いしたいのは現金に加えて、情報技術に関わる有形無形の資産（著作物、電子コンテンツ、特許、ソフトウェア等）、ボランティアで提供いただける役務提供（経験や知識に基づく役務）なども含まれます。お預かりいたしましたご寄付のうち用途のご指定のあるものは、そのご意向に沿った活用をさせて頂き、ご指定のないものは、その用途を学会活動の活性化に有効な諸事業で活用させて頂きます。今後も会員の皆様の絶大なるご支援・ご協力を頂きながら、学会発展のために努力して参る所存でありますので、何卒よろしくごお願い申し上げます。

\* ご注意 情報処理学会は寄付金に対する税金が優遇される特定公益増進法人ではございません。

## IPSJ 寄付

### 会員他寄付



### 活用先

教育・育成  
情報入試 | 子ども教室 | パソコン教室  
社会貢献  
表彰  
国際活動  
規格標準化  
情報資産保存  
学会諸事業  
その他



詳しくはこちら

<https://www.ipsj.or.jp/annai/other/donation.html>

お問合せ

一般社団法人 情報処理学会 管理部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

TEL 03-3518-8374 FAX 03-3518-8375

✉ [soumu@ipsj.or.jp](mailto:soumu@ipsj.or.jp)

**CONTENTS**

**Preface**

- 1012 **A Neglected Cluster Response Team for COVID-19**  
Takashi OKUMURA (Kitami Institute of Technology)

**Special Article**

- 1014 **Graduation from 'Hanko'stamps and the Spread of Electronic Contracts**  
Akira OTAISHI (PPAP Research Institute)

**Special Features**

**Data, AI Governance, and COVID-19 : Medium and Long-Term Perspectives for Asia**

- 1018 **0. Foreword**  
Arisa EMA (The Univ. of Tokyo)
- 1020 **1. AI Ethics, Governance and Practices in Fighting Against COVID-19**  
Yi ZENG, Kang SUN and Enmeng LU (Brain-inspired Intelligence, Institute of Automation, Chinese Academy of Sciences)
- 1025 **2. Harnessing Technology to Tackle COVID-19 : Lessons from Korea**  
Sangchul PARK and Yong LIM (Seoul National Univ.)
- 1031 **3. Singapore and COVID-19 control – A Tale of 2 Cities?**  
Mark FINDLAY (Singapore Management Univ.)
- 1039 **4. Challenges of AI and Data Utilization and Governance in Japan Emerging from the COVID-19 Response**  
Arisa EMA (The Univ. of Tokyo)

**Reports : The 2020 IPSJ/IEEE-Computer Society Young Computer Researcher Award**

- 1046 **Message from the Selection Committee**  
Yasuo OKABE (Kyoto Univ.)
- 1047 **Research Emerged from Diverse Opportunities**  
Fuyuki ISHIKAWA (National Institute of Informatics)
- 1048 **My Research on Microprocessors**  
Ryota SHIOYA (The Univ. of Tokyo)
- 1049 **Research on Human Sensing Anytime Anywhere**  
Kazuya MURAO (Ritsumeikan Univ.)

**Reports : The 2020 IPSJ/ACM Award for Early Career Contributions to Global Research**

- 1050 **Message from the Selection Committee**  
Yasuo OKABE (Kyoto Univ.)
- 1051 **Toward the Next Step for Mobile Interactive Systems for Intellectual Productivity Support**  
Koji YATANI (The Univ. of Tokyo)

**"Peta-gogy" for Future**

- 1053 **Send Ale to the Information Study Teacher**  
Toshinobu FUKUHARA (Tokyo Metropolitan Tachikawa High School / Tokyo High School Information Education Study Group)
- 1054 **Introducing a High School Course of "Expert Information" : Current Situations, Future Expectations, and What We Can Do Regarding the Course**  
Akimasa TAKENAKA (Nara Educational Univ.)
- 1058 **The Progress of Infomatics in High School ; Through "Kimi-no-mirai Hakken" Coverage**  
Junko KOMATSUBARA (Kawaijuku Educational Institution)

**Let's Learn Informatics**

- 1062 **Comprehensive Learning Period on AI × Programming**  
Hiroyoshi KOJIMA (Higashi-Jyonan Elementary School)

- 1017 **Gathering to Share Original Programming Projects for Junior**
- 1068 **Biblio Talk**
- 1070 **Skimming a Famous Paper in Five Minutes**
- 1074 **Questions for Experts**
- 1076 **IT Travelog Manga**
- 1078 **Conference Report**

読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 200 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8371

# ご意見をお寄せください！

【10月10日頃までにお出しく下さい】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）  
https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail: editj@ipsj.or.jp  
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)

※ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。  
https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. ( ) -
- (3) E-mail:
- (4) 業種： (a) 企業（サービス業） (b) 企業（製造業） (c) 研究機関 (d) 教育機関（小・中・高校・高専・大学・大学院など）  
(e) 学生 (f) 学生（ジュニア会員） (g) その他…………… 4- [ ]
- (5) 職種： (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務  
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教職員（小・中・高校・高専・大学・大学院など）  
(h) 学生 (i) 学生（ジュニア会員） (j) その他…………… 5- [ ]
- (6) 年齢： (a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上…………… 6- [ ]
- (7) 性別： (a) 男性 (b) 女性…………… 7- [ ]
- (8-1) あなたはモニタですか？： (a) はい (b) いいえ…………… 8-1- [ ]
- (8-2) あなたのご意見は「会員の広場」（会誌およびWeb）に掲載される場合があります。その場合：  
(a) 実名可（氏名のみ掲載） (b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない…………… 8-2- [ ]
- (9) どちらの媒体で記事をお読みになりましたか？  
(a) 冊子版 (b) 情報学広場（電子図書館） (c) Kindle (d) fujisan (e) その他…………… 9- [ ]
- (10) 今月号（2020年10月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。  
[ a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない ]
- 巻頭コラム：もうひとつのクラスター対策班…………… 10-1- [ ]
- 特別解説：脱ハンコと電子契約…………… 10-2- [ ]
- 連載：集まれ！ジュニア会員！！…………… 10-3- [ ]
- 小特集：データ・AI ガバナンスと COVID-19：アジアにおける中長期的展望
0. 編集にあたって…………… 10-4- [ ]
1. 壊滅的なリスクに対抗するための倫理とガバナンスの展望…………… 10-5- [ ]
2. COVID-19に取り組むための技術活用…………… 10-6- [ ]
3. シンガポールと COVID-19 制御…………… 10-7- [ ]
4. COVID-19 対策から見えてきた日本の AI / データ利活用の課題とガバナンスの展望…………… 10-8- [ ]
- 報告：2020年 IPSJ/IEEE-Computer Society Young Computer Researcher Award 紹介…………… 10-9- [ ]
- 報告：2020年 IPSJ/ACM Award for Early Career Contributions to Global Research 紹介…………… 10-10- [ ]
- ぺた語義：情報科の先生にエールを送る…………… 10-11- [ ]
- ぺた語義：高等学校専門教科「情報科」…………… 10-12- [ ]
- ぺた語義：「キミのミライ発見」取材を通して見た高校の情報教育の歩み…………… 10-13- [ ]
- 情報の授業をしよう！：AI × プログラミングで総合的な学習の時間…………… 10-14- [ ]
- ビブリオ・トーク：Fundamentals of Wireless Communication…………… 10-15- [ ]
- 5分で分かる!? 有名論文ナメ読み：Robert J. Woodham : Photometric Method for Determining Surface Orientation from Multiple Images …… 10-16- [ ]
- 連載：先生、質問です！…………… 10-17- [ ]
- IT 紀行：無限御膳も見たかったけど！ オンライン開催の DICOMO2020 に参加してみた…………… 10-18- [ ]
- 会議レポート：The Web Conference 2020 参加報告…………… 10-19- [ ]
- (11) 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。
- 〔11-1〕良かった記事…………… 11-1- [ ]
- 〔11-2〕この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家…………… 11-2- [ ]
- 〔11-3〕選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）…………… 11-3- [ ]
- a) 技術・研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった  
e) その他（具体的に下記にご記入ください）

[12] 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- [12-1] 良くなかった記事 ..... 12-1- [ ]  
 [12-2] この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 12-2- [ ]  
 [12-3] 選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）..... 12-3- [ ]  
 a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる  
 f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に記入ください）

[13] 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

- [13-1] データ・AI ガバナンスと COVID-19：アジアにおける中長期的展望：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 13-1- [ ]

[14] 設問〔10〕で読んでいないと答えた記事について、その理由を教えてください。

[15] 会誌のオンライン版ができたらどのような記事を読みたいか、どのようなコンテンツが期待できるか、などご意見がございましたら教えてください。

[16] 会誌に対するご意見や感想、著者への質問、巻頭コラムに登場してほしい人物、今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。（スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください）

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。  
 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <https://www.ipsj.or.jp/>

担 当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証、会誌配布、会員特典、会費等口座振替、海外からの送金、賛助会員、電子図書館
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、出版、コンピュータ博物館（情報処理技術遺産）
著作権	copyright@ipsj.or.jp		転載許可、著作権
デジタルプラクティス	editdp@ipsj.or.jp		デジタルプラクティス（DP）の編集・査読、DP レポート
図 書	tosho@ipsj.or.jp	03-3518-8374	出版物購入
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル/JIP/トランザクション）の編集・査読
調査研究／国際／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録、研究発表会、研究グループ、シンポジウム、国際会議、IFIP 委員会、情報処理教育委員会、アクレディテーション対応
■ 事業部門			
事 業	jigy@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、プログラミングコンテスト、プログラミング・シンポジウム、協賛・後援
技術応用	event@ipsj.or.jp		連続セミナー、短期セミナー、IT フォーラム、ソフトウエアジャパン、その他講習会
認定情報技術者制度	ipsj.citp@ipsj.or.jp		認定情報技術者制度
■ 管理部門			
総務／庶務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	総会・理事会、支部、選挙、総務系選奨、関連団体、アドバイザーボード
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納、送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画、セキュリティ、電子化委員会、電子図書館、IPSJ メールニュース
■ 情報規格調査会			
規格部門	問合せフォーム <a href="https://www.itscj.ipsj.or.jp/contact/index.html">https://www.itscj.ipsj.or.jp/contact/index.html</a>	ISO/IEC JTC 1での情報技術の標準化業務 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 <a href="https://www.itscj.ipsj.or.jp/">https://www.itscj.ipsj.or.jp/</a>	

2020年1月上旬に中国、中旬はシンガポール、2月中旬に北米東海岸、下旬はカナダ、3月上旬フランス、海外出張から帰国するたびに、訪問した国々でコロナ騒動が取り上げられた日々であった。3月から4月にかけては予定されていた国際イベントがほぼすべて中止か延期。大学も授業が始まり、あわただしく過ぎた4月、もうこれは通常の方法での国際連携は、今年は無理だと諦めがついたのが5月。それならば今できることをしよう、と中国、韓国、シンガポールの同僚に声をかけて本小特集の企画書を練ったのが6月上旬、依頼原稿の締切は6月末。我ながら鬼のようなスケジュールでの依頼だったが、それぞれの国のAIやデータガバナンスの専門家たちは、こちらの意図を汲んで、現状報告と今後の展望を送ってきてくれた。

小特集のタイトルは『データ・AIガバナンスとCOVID-19：アジアにおける中長期的展望』。各原稿では、各国が抱える政策的、社会的な課題がCOVID-19と結びついていることが示されている。中国におけるプライバシー意識に関する懸念、韓国におけるマイノリティへのスティグ

マ、シンガポールにおける外国人労働者対策の課題、日本における同調圧力の強さからくる自粛や社会的制裁の行き過ぎ。これらの課題が情報通信技術、そして権力と結びつくことによって、息苦しい監視社会へと歩んでいくのではないかと懸念もあるだろう。

各国のCOVID-19への対応が本特集の焦点であるが、通奏低音としてデータ・AIガバナンスの議論がある。AIやデータの倫理やガバナンスの議論は、2016年以降欧米が中心であったものの、アジア諸国でも進められてきていた。一方で、なかなか英語での発信がなく、アジアで何が起きていてどのような価値観が重視されているのかは欧米から見ると謎と見なされることが多い。そこで、本小特集の執筆者を中心に、アジアのAI倫理、ガバナンスに関するウェビナーを2020年秋に企画予定である（東京大学未来ビジョン研究センターのWebサイトにて案内予定）。本小特集をきっかけに、1人でも多くの人たちがデータやAI倫理、ガバナンスに関心を持っていただけたら嬉しく思う。

(江間有沙/本小特集エディタ)

### 次号(11月号) 予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

巻頭言：会誌のオンライン化について…………… 稲見昌彦

#### 「特集」DX(デジタルトランスフォーメーション) ※本編はオンライン版のみ掲載となります

DX(デジタルトランスフォーメーション)とは何か—DXの現状と展望、情報処理技術の課題と機会—/イノベーション創出のための要求工学の課題 エンジニアリング、デザイン、サイエンス、アート視点の融合による解決へのアプローチ/政府におけるDXの推進施策と政策展開/国内におけるDXの現状と分析—DX推進指標を用いた計測と分析結果の考察—/DXにおける経営戦略とCDO(Chief Digital Officer)の役割/航空会社におけるDXの取り組み—イノベーションによるESとCSの実現—/製薬業界におけるデジタルトランスフォーメーション先進事例—中外製薬における事例—/中小規模製造企業におけるDX実践成功事例/DXに向けた既存システム分析・活用の最新技術/システムインテグレータにおけるDXへの取り組み/Society 5.0時代の価値協創型DXの実現に向けて—Lumadaへの取り組み—/DXにおけるクラウドコンピューティングの役割/DX人材育成

#### デジタルプラクティスコーナー：「特集」スポーツテック ※本編はオンライン版のみ掲載となります

3Dセンシング・技認識技術による体操採点支援システムの実用化/日本野球界に練習革命を起こす—センサ内蔵野球ボールを活用した野球指導効率化に向けた取り組みから—/バーチャルリアリティでスポーツ脳を理解し鍛える/単一慣性センサを用いた競泳指導サポートシステム/カーリングの競技支援を目的とした工学的アプローチによる実証型研究/座談会/グロッサリ  
 <JISAアワード招待論文>声の権利化と流通を実現する音声合成サービス—一般人から有名人まで多種多様な声が使える新しいプラットフォーム—

教育コーナー：べた語義

連載：IT紀行/集まれ!ジュニア会員!!/5分で分かる!?有名論文ナメ読み/情報の授業をしよう!/先生、質問です!/ゼロからはじめるアルゴリズム/働き方を共有しよう!/ビブリオ・トーク

コラム：巻頭コラム

会議レポート：ICASSP 2020 参加報告

#### 複写される方へ

一般社団法人情報処理学会では複写複製および転載複製に係る著作権を学術著作権協会に委託しています。当該利用をご希望の方は、学術著作権協会 (<https://www.jaacc.org/>) が提供している複製利用許諾システムもしくは転載許諾システムを通じて申請ください。

尚、本学会員(賛助会員含む)および著者が転載利用の申請をされる場合については、学術目的利用に限り、無償で転載利用いただくことが可能です。ただし、利用の際には予め申請いただくようお願い致します。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会  
 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル  
 E-mail: info@jaacc.jp Tel (03)3475-5618 Fax (03)3475-5619

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。  
 Copyright Clearance Center, Inc.  
 222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA  
 Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

#### Notice for Photocopying

Information Processing Society of Japan authorized Japan Academic Association for Copyright Clearance (JACC) to license our reproduction rights and reuse rights of copyrighted works. If you wish to obtain permissions of these rights in the countries or regions outside Japan, please refer to the homepage of JACC (<http://www.jaacc.org/en/>) and confirm appropriate organizations.

You may reuse a content for non-commercial use for free, however please contact us directly to obtain the permission for the reuse content in advance.

<All users except those in USA>  
 Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)  
 6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan  
 E-mail: info@jaacc.jp  
 Phone: 81-3-3475-5618 Fax: 81-3-3475-5619

<Users in USA>  
 Copyright Clearance Center, Inc.  
 222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA  
 Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

..... 広告のお申込み .....

■広告料金表

掲載場所	4色	1色
表2	330,000円 (税抜)	—
表3	275,000円 (税抜)	—
表4	385,000円 (税抜)	—
表2対向	300,000円 (税抜)	—
表3対向	265,000円 (税抜)	155,000円 (税抜)
前付1頁	250,000円 (税抜)	135,000円 (税抜)
前付1/2頁	—	80,000円 (税抜)
前付最終	—	148,000円 (税抜)
目次前	—	148,000円 (税抜)
差込 (A4変形判 70.5kg未満 1枚)	275,000円 (税抜)	
差込 (A4変形判 70.5kg～86.5kg 1枚)	350,000円 (税抜)	
同封 (A4変形判 1枚)	350,000円 (税抜)	

■「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会  
 発行部数 20,000部  
 体裁 A4変形判  
 発行日 毎当月15日  
 申込締切 前月10日  
 原稿締切 前月20日  
 広告原稿 完全版下データ  
 原稿寸法 1頁 天地 250mm × 左右 180mm  
 1/2頁 天地 120mm × 左右 180mm  
 雑誌寸法 天地 280mm × 左右 210mm

■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27  
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

\*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。  
 \*同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

..... 掲載広告の資料請求 .....

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック  を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて（またはE-mailにて必要事項を記入の上）アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■「情報処理」 61巻10号 掲載広告（五十音順）

- インタフェース ..... 表2                       とめ研究所 ..... 前付最終上  
 工業所有権協力センター ..... 表2対向                       日立製作所 ..... 表4  
 電子情報通信学会 ..... 前付最終下                       すべての会社を希望

■資料送付先

フリガナ  
お名前 \_\_\_\_\_

勤務先 \_\_\_\_\_ 所属部署 \_\_\_\_\_

所在地 (〒 - ) \_\_\_\_\_

TEL ( ) - FAX ( ) -

ご専門の分野 \_\_\_\_\_



お問合せ・お申込み・資料請求は

広告総代理店 **アドコム・メディア(株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp

## 賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。  
Web サイト (<https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも  
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: [mem@ipsj.or.jp](mailto:mem@ipsj.or.jp) Tel.(03)3518-8370

### ●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

**HITACHI**  
Inspire the Next

(株) 日立製作所

**FUJITSU**

富士通 (株)

Orchestrating a brighter world  
**NEC**

日本電気 (株)

**MITSUBISHI ELECTRIC**  
Changes for the Better

三菱電機 (株)

**CyberAgent.**

(株) サイバーエージェント

**IBM**

日本アイ・ビー・エム (株)

### ●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)

**RECRUIT**

(株) リクルート

**Google**

グーグル合同会社

**NTT docomo**

(株) NTT ドコモ

**TOSHIBA**

(株) 東芝

**NTT**

日本電信電話 (株)

**Microsoft**

日本マイクロソフト (株)

**FORUM 8**  
フォーラムエイト

(株) フォーラムエイト

### ●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)

**TTC**  
Telecommunication  
Technology  
Committee

(一社) 情報通信技術委員会

**NTT Data**

(株) NTT データ

**GREE**

グリー (株)

**Rakuten**  
Institute of Technology

楽天技術研究所

**IA Japan**

(一財) インターネット協会

**ISA**

情報サービス産業協会

**TREND MICRO**

トレンドマイクロ (株)

**NTTコムウェア**

NTT コムウェア (株)

**NTTテクノクロス**

NTT テクノクロス (株)

**uejima**

(株) うえじま企画

**OKI**

沖電気工業 (株)

**Canon**  
キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
キヤノンマーケティングジャパン (株)

**CORE MICRO SYSTEMS INC.**

コアマイクロシステムズ (株)

**SANBI**

三美印刷 (株)

**SEPTENI**

(株) セプテーニ

**SONY**

ソニー (株)

**team Lab**

チームラボ (株)

**TECHNOPRO Design**

(株) テクノプロ  
テクノプロ・デザイン社

**Panasonic**

パナソニック (株)

**MIZUHO** みずほ情報総研

みずほ情報総研 (株)